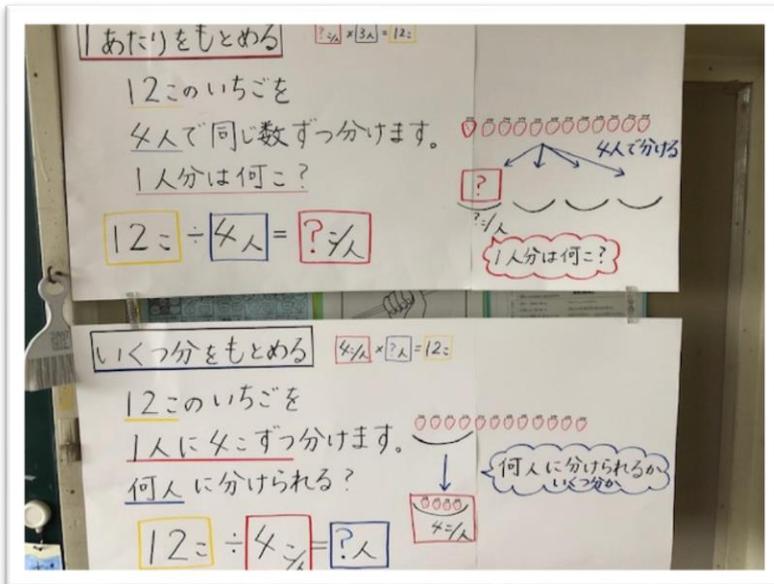


算数の「わりざん」ってこんな風に考えるんだね！ ～3年生～



3年生は算数で「わり算」に挑戦中です。問題を読んで何を求めるのか？を考えます。「一人分」つまり「1あたりの量」を求める時は、「全部の量」を「いくつ分」に分けるか？を考えて・・・「全部の量」÷「いくつ分」をすると「1あたりの量」つまり「一人分」が求められます。なかなかややこしいところですが、よ～く考えるとそんなにややこしくはなくなります。とくに「1あ

あたりの量」という考え方は高学年の算数ではとても大事で「割合」や「速さ」の学習でも登場します。しっかり考え方を押さえておきたいところです。

さなぎがアゲハになりました！ ～3年生～

3年生の教室で観察を続けていたアオムシが「サナギ」になり・・・どんどん「アゲハチョウ」になっています！実はもう何羽かは「チョウ」になって子どもたちが空へ飛び立つのを見送っていました。「チョウ」の姿になりたての時はまだ羽根が柔らかく羽ばたきにくいことを知った子どもたちは、しっかり羽根が伸びきって羽ばたけるようになってから空へ放とうとしていました。優しい子どもたちは空へ羽ばたく「アゲハチョウ」に「がんばれ！」と大きな声援を送っていました。

今、「カイコ」の幼虫も育てている3年生、成長の違いを「アゲハチョウ」と比べて考えてみてほしいです。

